

UKIDA Monthly

気軽に読める暮らしのネタをお届け♪ 2019.12月

日本の雪だるまの形って海外のものと違うってホント?

冬の季節に欠かせないものと言えば雪だるます。

私たち日本人が作る雪だるまは、頭と胴体部分の2つの丸い雪のかたまりでできていますが、欧米では3つのかたまりで作られるのが一般的です。

日本の雪だるま、大小2段なのはなぜ?

日本の雪だるまの起源の詳しいことは分かっていませんが、江戸時代にはすでに存在したといわれています。

「だるまさん」をモデルにしているので今の形になったのだとか。



日本の雪だるまは江戸時代からの縁起物!?

日本の雪だるまは江戸時代には雪だるまの側にお供えものが置いてあることから縁起物として考えられていたと推測されています。

3段重ねで人参の鼻が海外の雪だるま★

一方海外では日本のように「だるま」というものはありません。

その理由からも雪だるまのことを「snowman(スノーマン)」と呼んでいますが、映画にもなったので観たことがある子どもたちも多いかもしれません。映画のスノーマンは高い鼻、長い胴体、日本のように2段重ねではなく、3段が主流で、スノーマンと呼ばれるくらいなので

「人」に近い存在といえるでしょう。



スノーマンの3段目! それが足!?

2014年に大ヒットした映画「アナと雪の女王」を観た子どもたちやパパ、ママも多いと思います。

映画の中で出てくる雪だるまの「オラフ」は、日本の雪だるまとはかなり形が違うと思いませんでしたか?

海外のスノーマンは3段重ねが一般的ですが、その3段目がスノーマンの足なのだそう。

上から頭、胴体、足。だから日本の2段重ねと違って3段なのです。



雪だるまとスノーマン、作り比べをしても楽しい♪

雪だるまとスノーマンの違いをいろいろ紹介してきましたが、いかがでしたか?

より人間に近い存在のスノーマンと、だるまのような姿が愛らしい雪だるま。この冬、ふたつの違いを比べながらお子様と両方作ってみては?▼

ちなみに…スタッフが作った 浮だるま はこんな感じ♪(笑)

2017年



2019年



2020年はどんな浮だるまが完成するかな?



昨年のイベントの様子

★ミニミニリースと一緒に作りました★



親子で
クリスマスの
思い出に♥

快適な空間で
ゆったりくつろげる♥



SNSもチェック♪
フォロー &いいね!
大歓迎です!



今回のオルゴールコンサートもお楽しみに★★



Facebook

Instagram



■ナビ入力■
岡山県津山市小田中1446



Website

お洒落な
施工事例も
沢山アップ!



お得な情報をGet!
@053zayom
お友達になってね!